



ハメ ドウースト



みんな ともだち！



Tehran
Japanese
School

学校便り「ハメドウースト」
2025年度 第1号
2025年5月1日発行

多くの人に支えられて

テヘラン日本人学校 校長 西田隆之

4月10日、令和7年度
の入学式を無事に挙行し
ました。今年度は、小学
部1年生が1名、中学部1
年生が2名、計3名の新入
生を迎える温かい雰囲気
の入学式となりました。

写真

ご来賓の皆さまには、「新入生が6歳と13歳という異なる年齢で、どのように言葉を贈ればよいか」と、きっと頭を悩ませたことと思います。しかし、皆さまそれぞれが新入生の年齢や立場に寄り添った心のこもった祝辞を用意してくださり、どのメッセージも新入生にとって心に残る、聴き応えのあるお話となりました。子どもたちはもちろんのこと、保護者や教職員にとっても、改めて教育の原点を考えさせられる時間となりました。

当日は、保護者の皆さまに加え、「私もぜひ参加させてください」と申し出てくださった日本人会の方々も多数参列され、会場はとてにぎやかで和やかな雰囲気に包まれました。日本国内では、入学式の参列者は保護者に限られるのが一般的ですが、ここテヘラン日本人学校では、日本人コミュニティ全体が子どもたちを見守る温かなつながりがあります。多くの大人に囲まれて入学を祝ってもらうことで、新入生たちは「自分たちはたくさんの人に支えられている」という安心感や誇りを強く感じ取ったことでしょう。

こうした光景は、この学校ならではの魅力の一つです。日本でも、入学式が地域全体で子どもたちを歓迎する場になればどんなに素敵だろうと思わされました。本校のように、子どもを真ん中に据えて、みんなで育てていこうという雰囲気が、これからも大切にされていってほしいと願っています。

今年度も、この日本人コミュニティの力を存分に活かし、さまざまな分野でご活躍されている方々に「ゲストティーチャー」として教育活動にご協力いただけたら幸いです。また、昨年度は実施できなかった職場体験学習についても、今年度こそは実現させたいと考えています。

命を守る行動を身に付ける

避難訓練を実施

4月17日に、火災を想定した避難訓練を実施しました。子どもたちは迅速に、そして粛々と避難することができていました。第一次避難は学校前に、第二次避難はマスード通り⇒カーテビ通り⇒モデリアット通りとしており、道路の名前も確認して歩きました。

今後は、地震や不審者侵入を想定した訓練、保護者にご協力いただいて引き渡し訓練を実施する予定です。

写真

よろしくお願いいたします！

2025年度派遣教員 着任のご挨拶

教諭（シニア浜松市）

「静岡県浜松市から来ました」といいます。浜松はホンダやヤマハなどを産んだ起業の街でもあります。専門教科は社会科です。子どもたちの興味関心を引き出しながら、楽しく授業できたらと思っています。よろしくお願いします。」

さん、お元気で

小学部3年生から4年あまり、本校で生活したさんが、ロンドンへ向かうことになりました。「 」との愛称で親しまれ、「よいアニキ」として下級生に優しく接してくれていました。次の学校でも、さんらしさを発揮して活躍することを期待しています。さようなら。また、会おうね。

【5月行事予定】

- 6日 テニス学習2回目
- 12日 クラブ活動
- 13日 テニス学習最終
- 20日 校外学習 1,2年生
宿泊学習（～22日）4年生以上
※変更の可能性あり
- 25日 中学部テスト前週間
- 26日 委員会活動

元気いっぱいの子どもたちと一緒に、益々充実した教育活動が展開されるよう、力を尽くしていきます。